

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7	2	0	指導訓練室の他にも運動できるスペースがあるなど、スペースは十分あります。
	②	職員の配置数は適切であるか	6	3	0	基準人員以上は配置できている。業務の偏りがないう、振り分けを行っています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	2	0	
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6	3	0	職員会議を行い、業務改善についても振り返りと目標設定を行っています。今後も引き続き行っています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	2	0	継続して定期的にアンケートを実施して業務改善に取り組むよう努めています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	9	0	0	公開しています
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	7	0	今後第3者の外部からの評価を検討します。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	9	0	0	外部研修への参加、また事業所内研修で職員の資質の向上を行っています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	9	0	0	利用前の保護者との面談や児童の様子をみてアセスメントを行い、個別の支援計画を作成して保護者と共有しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	9	0	0	事業所独自のアセスメントシートを作成統一した評価でアセスメントを行っています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8	1	0	プログラムの立案の段階からチームで行えるように努めています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	9	0	0	活動のマンネリ化を避けるための活動の立案を行います。また、季節感のあるイベントを開催し、楽しめる工夫をしています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	9	0	0	利用時間や環境に応じた課題を設定し活動の支援を行っています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	9	0	0	

⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	2	0	職員で仕事や支援に対するの共通認識を高めていくため会議をより充実させていきます。
⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	3	0	個別の支援記録をもって職員内での共有を行う。必要性がある児童に関しては次の日のミーティングでの話し合いを行う。
⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8	1	0	現ケースだけでなく想定される事例も話し合い支援会議の質の向上に努めます。

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	9	0	0	最低半年に一回は保護者と本人にモニタリングを行い、支援計画の見直しを行う。保護者からの希望や必要性がある場合は期間に関係なく支援計画の見直しを行っていきます。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	9	0	0	地域交流が少ないので今後増やしていくことを検討していきます。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	9	0	0	今後も担当者会議は児童発達管理責任者と関わりの多い指導員での参加に勤めていきます。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	7	2	0	利用児童がいる学校からは学期の初めに行事予定表時間割を受け取り、連絡調整についても細かく連携をとりながら行っていますが、連携の取り辛い学校に関しては保護者を通じて連携をしています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	6	2	1	現在医療ケアが必要な児童の利用がない為、主治医との連携はないが、今後受け入れがあれば体制を整えます。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	7	1	0	事業所だけの情報提供にならないよう、相談員に協力を依頼して情報の共有していきます。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	5	0	これまで卒業した児童がいない為このようなケースはないが、今後情報を提供する必要があると考えています。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	8	1	0	今後必要があれば連携して支援に取り組んでいきます。

	②⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	9	0	0	隣接している学童クラブと、土曜日や長期休暇などを利用してイベントや課外活動などで交流しています。
	②⑦	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	0	9	0	今後検討していきます。
	②⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	9	0	0	連絡帳、電話、メール、LINE、など、保護者が連絡しやすい体制をとり細やかな申し送り、連絡のやり取りを行っています。
	②⑨	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	5	4	0	個別での助言しか行って いない為、家族向けの勉強会なども開催を検討していきます。
保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	9	0	0	契約時に丁寧に説明を行い、質問などがあれば回答する体制を整えています。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	9	0	0	児童への関わりや家庭での相談に応じて、一緒に 考え助言を行っています。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5	4	0	今後開催を検討します。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	0	0	苦情の対応マニュアルを 作成、保護者に苦情の窓 口を伝え苦情があった場合にしかるべき対応がで きるよう備えています。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	9	0	0	行事予定表を毎月配布。活動内容などをホームページ等で発信しています。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	9	0	0	十分に行っています。
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	9	0	0	児童に対してはイラストを 使う等保護者も理解がで きるよう口頭や文章での
	③⑰	事業所の行事や活動等を SNS 等で発信し地域に開かれた事業運営を図っているか	9	0	0	SNS で活動を発信しています。
非常時等の	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	3	0	マニュアルを作成し緊急 時の対策に取り組んでいます。今後作成したマニュアルの周知を保護者へ行っていきます。
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	9	0	0	定期的に避難訓練を行っ ています。今後も引き続き行っていきます。

対応	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	9	0	0	定期的に虐待防止研修を行っています。職員が虐待防止を考える機会を増やしていきます。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	7	2	0	身体拘束が想定される児童に対しては支援計画にも記載していきます。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	8	1	0	アレルギー持ちの児童が通所する場合医師の指示に基づく対応をしていきます。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	3	1	実際に起こったケースや、想定される事例をもとに会議で共有を行っていますが、事例集は今後作成していきます。